

# サガリバナ

- 【方言名】 キーフジ(首里) モウカバナ(名護) サワフジ(西原) スルガキ(石垣)
- 【科名】 サガリバナ科 Lecythidaceae
- 【学名】 *Barringtonia racemosa* Spreng.
- 【分布】 台湾, 南中国, インド, マレーシア, ミクロネシア, ポリネシア  
日本では奄美大島以南の琉球列島, 沖縄本島では安波, 慶佐次の  
マングローブ林後背地, 名護市の真喜屋, 西原町の内間御殿,  
宜野湾市のせせらぎ通り, 那覇市国場や牧志, 与那原町などに壮齢木
- 【形態】 小高木 常緑広葉樹 高さ 10m 花は白色かピンク  
果実は卵円形か卵状長楕円形
- 【用途】 公園や庭園樹 街路樹 魚毒用 薬用
- 【花・実】 開花は 6 ~ 8 月 実生は 9 ~ 10 月



花は初夏



名護市真喜屋のサガリバナ



水面の花びら



旧平良市の保全種



果実



夜明けの川面に浮かぶ花びら (西表島)

# 添道 (そえどう) サガリバナ 夜のお花見

夜に咲き、朝に散る 一晩しか咲かない花の季節  
サガリバナが咲きほこる 神秘的な空間と  
幻想的な香りに包まれる 夜のお花見をお楽しみください



毎年 サガリバナの開花シーズン (6月下旬~7月上旬)  
添道サガリバナ群生地で  
「夜のお花見 (ライトアップ)」を開催しています

宮古島環境クラブ (MEC) ・ (株) 沖縄教育旅行社 (ELO)  
<https://www.npo-mec.net>

## サガリバナとは ①

*Barringtonia racemosa*



花の特徴:

- 花 色: 白〜ピンク色 同じ木には同色の花が咲く
- 形 状: 糸のような細い物はおしべ、中央に1本のめしべ、花ひらはおしべめしべの付け根に4枚
- 咲き方: 上から順番に開き、1房1〜3日で咲く  
日没前後に咲き始め、夜明け前に終る  
花は丸ごと付りと落ちる
- 花言葉: 幸福が訪れる



## 宮古島で見られるサガリバナの仲間

### ベニサガリバナ

*Barringtonia acutangula*



添道(2025)のベニサガリバナ

### ゴバンノアシ

*Barringtonia asiatica*



川原池邊のゴバンノアシ



本部町伊豆見の伊野瀬農園



## サガリバナとは ②

朝に散った歩道のおしべと花ひら



朝に散った水辺のベニサガリバナとサガリバナ

